



「そんな無邪氣な子のむの顔に登場する女性の指が、絵本の上をすべべぬ。」「うわー、たまたまだね。目が見えなくてまるでわらんがどーじてるか分かるんだよ、女性が語る。

「せっかく田をつづいてもわかるよ。だいいボロボロしたもん!」得意げな男の子に、女性が満面の笑みを浮かべる。絵本は、子ども同士がたは、子どもと大人の心をつなぐ架け橋のものだ。

「」といふ点証絵本は、田の見える子ども達と同じように絵本を楽しめてあげたい、自社の技術をなんとか活用する。市販されているが、需要と供給、作業工程等のバランスから、一般の絵本と比べると価格が高いため、なかなか手に取つてるのが現状だ。

このよつた状況を解決すべく、ち早く取り組んだのが、各種印刷や紙器加工等を手がける田中製業(株)(埼玉県・川口市)である。田が見える二子のむの顔は、いつか市販されているが、需要と供給、作業工程等のバランスから、一般の絵本と比べると価格が高いため、なかなか手に取つてるのが現状だ。

みんなが一緒に楽しめる絵本 「ユニーク・バーサル絵本」

かかるる」と「視覚障害」に関する研究者、色覚研究者など

本書の編集を担当した大活字の出版製作部長補佐野田真紀子さんは、「日の不自由な人にかかる様々な職業を知ることで、日の不自由な人達の困りている」とや必要なことが分かつてきます。小さい頃から、色々な人がいることを知つてもいたるどつれしている」と話した。

「今回のテーマは、
「目の不自由な子どもも楽
しめる絵本、目の不自由
な人にかかる仕事の本」
既存の製品をより多くの人が使いやすいようにし
てくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いや
すくするためのモノ等、これからどんどん増えてく
るバリアフリー化された製品や商品を紹介している
このコーナー。
今回は「目の不自由な子どもも楽しめる絵本、目
の不自由な人にかかる仕事の本について」と紹介
する。
(森川 美和)

一である「てんてん」の好き
なものが、触つても楽しめる
よつこく未だれてこぶ
第2作目は『やいせうか
きつた』で、よく見たり触つ
たりするだけで、かにさんや
ぶたさんのが描けぬ
第3作目は『つわらんのハ
ナのおはなし』、第4作目は
『チヨウチ』の『おやじ』。
最新作の第5作目 第6作目
は、キレイな色の体にあこが
れるくりの話『ななここの
くに』と、前述で紹介した『お
でかけおみやげ』ですね
子供の手にも取まりやす
い大きさで、持ち運びにも便
利なサイズだ
文章には点字も付いている
ので、遊びながら点字が学べ
るかもしない。

は、自社内に社会貢献の一環として、外部の思いを同じくする人達と共に、ヨーバーサルデザイン絵本センターを発足させた。

自社のシルクスクリーン印刷の技術を活かし、目の見えない子どもも、見える子どもも共に楽しめるよう、「ヨーバーサルデザイン絵本(以下「D絵本」)」の作成に取り組み、現在D絵本を6冊発行して

見えない・見えにくい人（視覚障害者・低视力者・高齢者）の生活上のバリアを取り除き、より良い生活を送れるように活動を続けている（株）大活字が、「この度『視覚障害者にかかるわるし』と書籍（写真1）を発行した」

これまで、福祉の仕事として、職場や内容などを紹介した書籍はあったが、「目の見えない・見えにくい人にかわる仕事」に特化したものはなかった。

しかも、紹介されている仕事は、実際に働いている人に52名にスポットをあてたもので、その人の仕事に対する思いや考え方がストレートに伝わってくる内容になつている。

さらに資格の取り方や、実際にインタビューに登場した人とコミュニケーションが取れるように連絡先が書いてあるので、さつと情報が知りたい人は直接連絡を取つてみるとよい（その際は、事前に質問の要点をまとめておき、効率的に必要な情報が得られるよう心掛けた。）

『「こゝ」と事典』は、以下のようないくつかのパートに分け紹

ーの副代表理事を務める田中裕さんは、「目の見えない子ども達にも楽しめる絵本を」と始めた活動も4年目を迎えた。11月には新刊2作品ができ、8作品が揃います。また3・4作の英語版もできました。今後は「選べる楽しみも」を目指して多くの作品を作りたいと考えています。そのために『点字絵本創りたい人』と一緒に活動したい人『会員になつて応援してくれる人』を募集しています」と話した。

■『ユニバーサルデザイン絵本』
「てんてん」、「でこぼこえかきうた」、「ゾウさんのハナのおはなし」
「チョウチョウのおやこ」、「なないろのクラ」、「おでかけまるちゃん」
各600円(税込み)(約19cm×17cm×0.9cm)

〔商品のお問い合わせ〕
「ユニークアーチャルデザイン絵本」
〒338-0004 埼玉県さいたま市本町西4-16-19

田中産業(株)内
NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センター 事務局
メール : info@ud-ehon.net <http://www.ud-ehon.net/>
電話 : 070-2122-6772 / FAX : 048-840-1898

(PR) 財団法人共用品推進機構 03-5280-0020 / FAX 03-5280-2371
URL : <http://kyoyohin.org/> E-mail : jimukyoku@kyoyohin.org

■「視覚障害者にかかわるしごと事典」
墨字版(活字版):3,360円(税込み) CD-ROM版(テキストデータ:1,050円(税込み))
[商品のお問い合わせ]
株式会社大活字 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-3 富山房ビル6F
電話:03-5282-4362/ファックス:03-3259-2200
メール:cafe@daikatsui.co.jp http://www.daikatsui.co.jp/

知りたかった情報満載!
「視覚障害者にかかるしじと事典」